■会議結果報告書■

会議の名称	令和８年度第１回札幌市子ども・子育て会議児童福祉部会
日時・場所	令和８年８月31日（月）9:30～11:10　札幌市児童福祉総合センター２階大会議室
出席委員 8名/10名中	赤坂秀彦、加藤弘通（部会長）、川田由紀、北川聡子、河内哲也、細川直久、箭原恭子、山田佳以（敬称略）

議事	概要
議題１：札幌市東部児童相談所の開設による効果・課題検証について（報告）	<事務局説明> 事務局から、以下の資料について説明を行った。 〇札幌市東部児童相談所の開設による効果・課題検証について（報告） <主な質問及び意見> （委員） 　アンケートの手法やプロセスの報告をいただいたが、実感としては、一時保護所の定員が増えたことで、一時保護を委託されていたり、既に措置されている児童が、本当に緊急の場合に、児童相談所に一時保護をしていただける機会が増えたというのは、非常に現場としても嬉しいことであり、そういう面でもすごくよかったのではないかと思う。これから結果が出ると思うので、よろしくお願いしたい。 （委員） 　関係機関に対するアンケートは、保健師や学校などには取っているのか。関係機関として大変重要なエージェントになると思うが、いかがか。 （事務局） 　アンケート調査は警察と児童家庭支援センターに対して実施しているが、別途、関係機関に対してヒアリングを行うことも想定しており、ヒアリングの対象や手法については引き続き検討していく。 （委員） 　令和元年６月虐待死亡事例に係る検証報告書を読むと、改めて保健師や学校などの関係機関との連携が重要であると思う。また教育現場と関わっていると、児童相談所のことが話題に上がることが多いので、そういったところを充実していただけるとよい。加えてもう一点、児童へのアンケートに関して、報告書をまとめる段階では、有効回答数を掲載してもらえるとありがたい。
議題２：里親の認定について（審議）	※決議により非公開とした。